

和歌山県 白浜町 下水道事業特別会計 経営健全化計画の概要

1 資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

- 下水道接続率の低迷
- 有収水量の伸び悩み
- 料金未改定
- 不明確な一般会計との経費負担区分

2 計画期間

平成21年度から平成23年度まで3年間

3 経営の健全化の基本方針

- 職員数を最小限度に抑えることにより人件費を抑制
- 料金改定及び接続率向上により使用料収入を増加
- 一般会計との経費負担区分を明確化
- 民間委託の継続により維持管理費を抑制 等

4 資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

- 接続普及促進員を中心とした戸別訪問の強化等による接続率向上
- 平成23年度に料金改定
- 資本費を全額一般会計から繰入
- 職員数維持及び民間委託継続による人件費・維持管理費抑制

5 4の方策に係る収入及び支出に関する計画

(単位:百万円)

項目	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算
料金収入	97	100	104	121
他会計繰入金	293	328	327	310
総費用 (収益的収支)	281	250	247	242

6 各年度ごとの資金不足比率の見通し

(単位:%)

	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算
資金不足比率	355.2	78.1	31.5	—

7 その他経営の健全化に必要な事項

- 下水道事業の健全化を町全体の重要課題として取り組みを進める